

墨田区議会

Liberal Democratic Party

自由民主党だより

2012
October

ご意見・ご要望をお待ちしております。

発行/墨田区議会自由民主党 (墨田区吾妻橋1-23-20) 発行責任者/田中 邦友

http://www.city.sumida.lg.jp/

自民党の防災対策



訓練終了後、参加各団体が集合

墨 田区議会自由民主党では、昨年度に引き続き、墨田区の防災対策の強化を進めています。墨田区でも東日本大震災の教訓を取り入れた平成23年度改訂の地域防災計画を策定しましたが、東京都より新たな震災の被害想定が発表されたり、ゲリラ豪雨や季節外れの台風が多発したりなど、災害対策に関する状況は刻々と変化しています。墨田区議会自由民主党は、より現状に合った新たな地域防災計画を速やかに議会に提出し、審議を経るよう求めています。

また、行政側の対策だけでなく、区民の皆様にもいざという時の対応についてしっかりと知識を持っていただけるように、初期消火訓練等への参加を呼び掛け、防災意識の啓発に努めていきたいと考えています。

われわれは区民の皆様の生命・財産を守るため、全力を傾注してまいります。

さらに、18町会が参加した警視庁と連動した避難誘導訓練や、警視庁と消防庁のヘリコプターを使用した救助訓練、墨田区が協定を結んでいる各事業者が参加した避難所運営訓練等が行われ、新たな試みを盛り込んだ大規模なものとなりました。我々墨田区議会自由民主党区議団は、本会場での各関係機関の連携訓練の参観だけでなく、鐘淵中学校と白鬚東公園での展示の見学や訓練への参加を通じて防災についての知識を深めました。

9 月30日、墨田5丁目運動広場一帯にて、平成24年度墨田区総合防災訓練が行われました。昨年度に引き続き、東日本大震災から得られた教訓を反映させた、帰宅困難者対策や各世代間の連携等の訓練を行なっていました。



墨田五丁目運動広場での総合防災訓練の様子

会派視察報告

平成24年7月24日(火)～26日(木)
北海道栗山町・滝川市・札幌市



滝川市にて

7月24日から26日まで、北海道の栗山町・滝川市・札幌市で会派視察を行いました。栗山町では、墨田区議会が制定への検討を始めている「議会基本条例」をいち早く制定した先進自治体の取組について説明を受け、先方の議長や議員の方々と意見交換を行いました。また、滝川市では墨田区でも問題になっている空き家対策について、現場の状況等も含めて調査を行いました。札幌市では、平成16年度より市が行なっている地域ブランド「札幌スタイル」についての説明を受け、墨田区が行なっている地域ブランド戦略の今後の展開についてのヒントを得ることが出来ました。



栗山町での視察の様子

代表質問

会派を代表して、山本亨副幹事長が代表質問を行いました。東京スカイツリー開業後の商業・観光についての現状調査と今後の取組みについて、すみだ北斎美術館にと周辺まちづくりについて、区職員のモチベーションアップについて、いじめ問題をはじめとする教育行政のあり方について、区長及び教育長に問いました。



山本 亨 議員

区長に問う！

1 東京スカイツリー開業後の検証と今後の取組みについて

(1) 周辺地域、商店街の環境変化について

(問) ①「ツリー地元商店街悲鳴」「人が全く歩いていない」という非常にインパクトのある新聞記事が報道された。スカイツリー開業によるデメリットも散見される。区として実態を真摯に受止め、検証・対応すべきだと考えるがどうか。②開業後の周辺住民の生活環境の悪化は、絶対に許されずこれからも継続して誠意をもって対応していくべきだ。事業者であるスカイツリー社への協力要請についての考えは。③押上駅前の京成電鉄本社について移転の話もあるやに聞いている。新しいまちづくりを推進する中で、京成に一定の意思表示をしていただく時期にきているのではないか。

(答) ①消費者がどのようなニーズを欲しているのか、それに対し事業者が具体的にどのようなアイデアをもとに対応しようとしているのかを双方向で把握していく必要がある。ついには、9月中旬に商店街を中心に、現在の状況及びどのような販売促進プランを持っているのかを把握した上で、10月から11月にかけて区内全域で500人程度の消費者を対象に、激変する生活環境の中でどのようなニーズを持っているのかを伺う調査

を実施する。調査結果については、産業振興マスタープランに反映させる。②事業者に対しては、これらの周辺環境変化はスカイツリータウンに起因することを十分認識し、周辺の生活環境との調和が図られるよう、引き続き協力を強く要請する。③先般、京成電鉄社長に会い、周辺地域への賑わい波及や区内周遊の拠点としての観点を踏まえた計画を強く要請した。引き続き京成電鉄に対し早期に計画案を提示するよう働きかける。

(2) 観光施策の取組みについて

(問) ①当初期待していた外国人観光客の来街が予想より少ないと思われるが、その原因分析は。②三方を川に囲まれ内河川の走る本区にとつて、川は貴重な観光資源であると考えられる。今後の展望は。③北十間川を寸断している北十間川樋門(ひもん)を解消して、旧中川、横十間川等の連絡が可能になれば、観光客の利便性も高まり、すみだの舟運観光は大きく飛躍すると考える。今こそ、舟の通行できる開門(こうもん)化を実現すべきだと考えるがどうか。

(答) ①詳細なデータは取っていないが、現状では外国人向けのパンフレット類が少ないことや、多言語対応可能な案内環境が整備途上にあることも一因ではないかと考えている。②今後は、区が管理する船着場の一般への開放を可能とする条例の制定を含めた諸条件の整備を順次行い、「街歩き」「循環バス」そして「舟

運」を複合的に組み合わせさせた魅力ある観光メニューを提供していきたい。③舟運の社会実験、また、その後に予定されている旅客船の運用状況等を検証し、開門化に向けた取組みを推進していきたい。

2 すみだ北斎美術館について

(1) 管理運営方針について

(問) 区議会自民党は、北斎美術館への区費投入がどれだけ抑えられるのか、墨田区観光の目玉として集客力を備えた人気施設になり得るのか、しっかりと内容を審査し判断をしなければならぬと考えている。またもともと区民生活に溶け込み、自然に北斎の顕彰の機運が盛り上がるべきであり、必死にPRに努めることが重要である。①運営の基本的考え方や②区全域に向けたPR活動について区長の見解は。

(答) ①他の美術館等から重要な作品を借りて展示することを前提に、国の「公開承認施設」の認定を目指し運営は指定管理者とする。開館5年以降、年間12万人の来観者を確保することを目標とする。事業費については、前回試算と比較し、人件費の大幅な抑制を図った。②さらなるPRに努めたい。また、子どもたちから北斎の芸術に触れ、関心をもってもらえるように努めていく。

(2) 美術館周辺のまちづくりについて

(問) 「すみだ北斎美術館」は区南部地区の観光拠点として、区内回遊策の重要な施設であり、地域活性化への役割も求められている。直線で結ばれる江戸東京博物館には毎年100万人を超える来館者があり、多くの人で賑わうスカイツリーからのバス路線も整備された。この二施設との連携をうまく図ることは集客の面から大変重要だと考えるが見解は。

(答) 北斎美術館が開館すれば本区

における重要な観光拠点として、区内回遊を促進させる極めて大きな役割を担うことが期待される。両国周辺エリアに北斎美術館を中心としたコースをさらに充実することによって、幅広い集客が望める。北斎美術館を拠点に両国地区周辺に歴史、文化、芸術そして魅力的な食が集積する国際観光拠点を創出し、地域経済の活性化を図ることが、スカイツリー開業後の次の課題である。

(3) 墨田区職員のモチベーションアップについて

(問) 本格的な地方分権時代を迎えて、自ら考えて判断し行動できる職員、区民に対し親切に接遇のできる職員、育成も非常に大事だ。ここ数年、本区の係長級昇任選考受験率の低下している。平成23年度の受験率は、一般選考が8.6%、長期選考が2.8%。自治体組織として大変憂慮すべき事態であると思うが、区長の見解と改善策は。

(答) 受験率は、近年低下している傾向だ。改善策としては、試験科目の見直しや受験資格の緩和を行い、より受験しやすしい環境を確保していくこととしている。また、負担軽減策として、職場内でのフォロー・育成を強化するなどの態勢を工夫していきたい。こうした対策に加えて、各管理職が、いきいきと仕事をする魅力ある姿を職員に見せていく必要がある指導を徹底していきたい。

教育長に問う！

1 すみだの教育行政について

(1) 観光協会とのコラボレーションによるキャリア教育について

(問) 観光協会等とコラボレーションして、子供たちにキャリア教育をしてはどうか。子供たちが自分の住む街を誇りに思い、外からのお客様をお迎えして、おもてなしの心をもち接客をすることは有意義だ。

(答) 指摘の通りだ。観光協会との連携等、墨田の観光産業・観光資源の活用を、職場体験学習をはじめとした教育

活動に積極的に取り入れていきたい。

(2) いじめの問題について

(問) 大津市のいじめ問題、その後の市や教育委員会の対応は、私たちに色んな事実を学ばせ、教育行政の弱点を数多く露出させた。①この事実についての所見は。②本区において行われたいじめに関する調査結果では、小学校で25校9校、中学校では12校5校でいじめの存在が明らかになった(いじめの疑いがあると思われる案件は小学校92件、中学校36件)。この調査結果についての所見は。③また13日以上学校へ登校しない児童・生徒が中学校で73名、小学校で20名いる。いじめとの関連があるのではないか。

(答) ①今回の滋賀県大津市のいじめの問題は、大変残念な出来事であり、いじめが背景として認められる中学生の自殺が発生したことは大変遺憾に思っている。このような痛ましい事件が本区で決して発生することのないよう、教育長自ら先頭に立ち、迅速かつ適切な対応を行っていく覚悟である。②「いじめ」と認知された件数の現在の状況については、「解消」が15件、「解消見込」が2件、「継続指導中」が19件である。また、「いじめの疑い」については、いずれも態様が軽微であり、すでに解消している事例がほとんどであったが、引き続き、「いじめの疑い」についても、各学校に状況を注視するよう指導した。いじめ問題の解消に向けては、いじめの早期発見・早期対応を可能とする校内体制を確立するとともに、今後、いじめ問題の研究者、学識経験者等に課題解決に向けた支援・助言を求められる検討会の設置を検討していきたいと考えている。③現在のところ、「いじめ」が直接の原因で不登校に至ったという事例は報告されていない。しかし、当該の児童・生徒が「いじめ」と捉え、本人の学校復帰を妨げる一因となっている可能性もあることから、学校などにそのような認識を持った対応を求めている。

(3) 学力の向上について

(問) 教育委員会・教育現場の重要

な役割は、児童生徒の学力を伸ばしていくことである。平成23年度の東京都「児童・生徒の学力向上を図るための調査」、24年度墨田区「学習状況調査」の結果を比較・検証したが、その内容は惨憺(さんたん)たるものだ。都の調査では、教科合計点で、都全体と比較して小学生は16.3ポイントも下回り、中学生も3.3ポイント低い。また、区の調査は平成16年から始めて9回目だが、小学2、3年生を除く中学2年生までの結果が、前回は大幅に下回る状況だ。今まで調査を継続してきた成果は全く見られない。区議会自民党としてこの現状をそのまま見過ごすことはできず、本区の教育行政、教育に相当な不信感と危機感を持たざるを得ない。見解を問う。

(答) 大変、重く受け止めている。子どもたちに、確かな学力の定着と向上を図ることは、教育委員会に課せられた最も重要な責務の一つだ。こうした中で、学力の二極化をはじめとするさまざまな課題も明らかになってきていることから、今回の一連の調査結果を危機的な状況として捉え、教育委員会、学校、家庭が一丸となって、これまで以上の取組みを進めていくことの必要性を強く感じており、鋭意その対策に取り組んでいく。

(4) 教育委員会の活性化について

(問) 教育委員会では厳しい議論がなされず、会議のための会議をしている。教育委員会には現場主義の徹底により、大所高所から、積極的に建設的な意見や提案をしてほしいと強く要望する。首長から独立した決定機関である教育委員会は、教育委員長のリーダーシップでもっと活発な委員会運営を心掛けてほしい。組織の大改革を図る時期に来ていると考えるが、見解は。

(答) 指摘については、真摯に、かつ、謙虚に受け止めなければならないと考えている。非公開の会議での活発な議論についても、教育委員会活動についての積極的なPRに努めていきたい。

区政トピックス ~各委員会で審議された内容~



本会議に臨む自民党区議団

産業都市 委員会

商工業の振興、消費者対策、まちづくり、公園、道路や河川などに関する事項を審議する。

今定例会に議論した主な内容

●墨田区民住宅の使用料等に係る債権の放棄について… 可決

区民住宅の賃料を30ヶ月分・約340万円滞納した者に対し、破産による債権放棄の決定を行った。この他、小規模企業特別融資資金に関してもそれぞれ債務者等の所在不明を理由として約340万円、約430万円の債権放棄を決定した。

区議会自民党は、租税負担の公平性の観点から債権管理を徹底すべきと強く求めた。その上で、債権管理に関してそれぞれの部署ごとの管理ではなく、部課横断的に管理し、効率化を図るべきことを提案した。

●都市計画道路環状第4号線(明治通り)の用地測量について…… 報告了承

明治通りの水戸街道付近から京成押上線までの間の拡張工事に関して、8月22日に沿道住民に対して行われた用地測量説明会の内容について報告を受けた。

区議会自民党は、長らく動き出さなかった事業であることから、地域住民に対して丁寧な説明をするよう求めている。



委員会で質問する坂下修議員

福祉保健 委員会

子育て支援、高齢者・障がい者福祉、介護保険、健康づくりや保健衛生に関する事項を審議する。

今定例会に議論した主な内容

●障がい児放課後デイサービス事業所の開設について… 報告了承

特別支援学校に通う重度心身障がい児に対して、放課後や学校休業日の居場所を提供し、生活能力向上のための訓練を行うデイサービス施設を、平成24年12月中旬、立川に設置することとなった。

区議会自民党は墨東特別支援学校在籍児童のみが対象となっている点を指摘し、広く墨田区民である障がい児に対して対象となるよう主張し、了承された。

●墨田区障がい者虐待防止センターの設置について… 報告了承

墨田区は、10月1日からの障がい者虐待防止法の施行に伴い、自治体に設置が義務付けられた障がい者虐待防止センターを設置する。

区議会自民党は緊急時の判断経路について問題点を指摘するとともに、虐待が疑われる際の福祉職員の立入方法についてマニュアル化するよう主張し、了承された。

企画総務 委員会

区政の総合的な計画、予算、職員・組織、広報広聴、契約や防災・危機管理に関する事項のほか、他の委員会に属さない事項を審議する

今定例会に議論した主な内容

●補正予算(7,440万円) …… 可決

①現在大学誘致を進めている文花の「旧西吾嬬小学校」「旧曳舟中学校」。その跡地利用の前提となる土壌調査・解体工事費用として、4,000万円の予算を追加計上した(旧校舎は平成25年3月で一般利用貸出終了)。②また、好調に推移している地球温暖化防止設備(太陽光パネル)の設置補助として2,000万円(60件分)を追加計上した。

区議会自民党は①土壌調査費用が高額に及ぶ理由(昭和初期に兵器工場であったこと)について質疑し、旧経営者が破たんしていることから、費用負担はやむを得ないと判断した。

●大学誘致アンケート調査の結果等について …… 報告了承

「旧西吾嬬小学校」「旧曳舟中学校」の跡地に誘致を進めている大学誘致について、関東一円の大学に求めたアンケートの調査結果が報告された。現在応募意向があるのは4年制総合大学3校であり、区長部局としては平成25年3月までに相手方を特定したいとのことである。

区議会自民党は、相手方を早急に特定するとともに、地域住民に開かれた大学の誘致を求めている。



円滑な議会運営に努める出羽邦夫議長(本会議にて)

区民文教 委員会

戸籍、国民健康保険、国民年金、税務、地域コミュニティ、文化振興、清掃・リサイクル、環境保全、学校教育、スポーツ振興や生涯学習に関する事項を審議する

今定例会に議論した主な内容

●「すみだ北斎美術館」の運営方針について… 報告了承

区長が開設を目指している「すみだ北斎美術館」(亀沢)について、新たな施設概要と運営方針が決定し、議会に報告があった。

区議会自民党は、議会の判断に足る詳細な試算を提示すること、江戸東京博物館との連携を強化するなどし、赤字幅の縮小に向けた方策を考えることを強く指摘した。

●「開発的学力向上プロジェクト」学習状況調査の結果について…… 報告了承

墨田区立小中学校(小学校1年生を除く)のすべての児童・生徒を対象に、学習状況調査を実施し、その結果について議会に報告があった。

区議会自民党は、総じてこれまで取り組んできた成果がみられないものとなっており、今後の学力向上に向けて教育委員会の取組みを強化するよう強く要望した。



委員会で質問する福田はるみ議員

NEWS



沖山仁議員、東京都 功労者表彰受賞

沖山仁議員が永年にわたる墨田区議会での活躍により、地域活動功労で東京都功労者表彰を受賞しました。



決算特別委員会が開会されています

10月25日から11月7日まで、平成23年度決算特別委員会が開会されています。我が会派からは決算特別委員長として福田はるみ、委員として西原文隆、田中邦友、沖山仁、樋口敏郎、中沢えみりの各委員が審議を行なっています。

行動します！ We Take ACTION!!

すみだ自民党 議員紹介

墨田区議会自由民主党の所属議員です。新しい時代のすみだづくりに全力投球します。

<p>● 区民文教委員会委員長 ● 新タワー・観光対策特別委員会委員</p>  <p>西原 文隆</p> <p>墨田5-33-4 3611-4003</p> <p>押上1-25-5 3622-9570</p>	<p>● 企画総務委員会委員 ● 都市開発・災害対策特別委員会委員</p>  <p>瀧澤 良仁</p> <p>八広4-11-19 3616-5834</p>	<p>● 企画総務委員会委員長 ● 区民文教委員会委員 ● 行財政改革等特別委員会委員</p>  <p>出羽 邦夫</p> <p>京島1-39-11-918 3616-1050</p>
<p>● 企画総務委員会委員 ● 新タワー・観光対策特別委員会委員 ● 議会運営委員会委員長</p>  <p>田中 邦友</p> <p>八広3-6-3 3617-4129</p>	<p>● 墨田区議会議長 ● 区民文教委員会委員 ● 行財政改革等特別委員会委員</p>  <p>出羽 邦夫</p> <p>業平4-5-16 3625-8139</p>	<p>● 新タワー・観光対策特別委員会委員 ● 産業都市委員会委員</p>  <p>坂下 修</p> <p>向島5-42-3 3622-0010</p>
<p>● 産業都市委員会委員長 ● 都市開発・災害対策特別委員会委員 ● 議会運営委員会委員</p>  <p>樋口 敏郎</p> <p>京島3-18-10 3625-1810</p>	<p>● 福祉保健委員会委員 ● 行財政改革等特別委員会委員</p>  <p>林 恒雄</p> <p>京島1-12-13-301 050-1334-9640</p>	<p>● 企画総務委員会委員長 ● 新タワー・観光対策特別委員会委員</p>  <p>沖山 仁</p> <p>業平4-5-16 3625-8139</p>
<p>● 産業都市委員会委員 ● 都市開発・災害対策特別委員会委員 ● 議会運営委員会委員</p>  <p>中沢 えみり</p> <p>京島3-18-4 090-8567-8293</p>	<p>● 企画総務委員会委員 ● 新タワー・観光対策特別委員会委員</p>  <p>福田はるみ</p> <p>堤通1-5-9 080-5008-9930</p>	<p>● 福祉保健委員会副委員長 ● 行財政改革等特別委員会委員 ● 議会運営委員会委員</p>  <p>山本 亨</p> <p>京島3-18-4 090-8567-8293</p>
<p>● 産業都市委員会委員 ● 都市開発・災害対策特別委員会委員 ● 議会運営委員会委員</p>  <p>加藤 拓</p> <p>京島3-18-4 090-8567-8293</p>	<p>● 福祉保健委員会委員 ● 行財政改革等特別委員会委員</p>  <p>佐藤 篤</p> <p>京島3-18-4 090-8567-8293</p>	<p>● 区民文教委員会委員 ● 都市開発・災害対策特別委員会委員</p>  <p>加藤 拓</p> <p>京島3-18-4 090-8567-8293</p>

墨田区議会自由民主党
<http://jimin-sumida.jp/>

お気軽にご意見を
お寄せください。